

第 140 回 日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会
開催概要 および 一般演題の募集について

日時：平成 27 年 9 月 26 日（土） 午後 1 時 30 分～5 時 30 分

場所：ホテル紫雲閣

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓（やきゅう）町 2-5-14 TEL 0493-23-5151

アクセス

- ⇒ 池袋駅より「東武東上線」にて森林公園・小川町方面へ急行・快速で約 55 分。東松山駅下車、西口から徒歩約 3 分。箭弓稲荷神社境内内
- ⇒ 関越自動車道、練馬 I.C から東松山 I.C まで 40km、東松山 I.C から約 800m（平常時約 3 分）
- ⇒ 熊谷駅から東松山駅までバス、約 45 分

会場情報： 古風なレンガ造りの駅舎を出て静寂な雰囲気のアラカバ神社境内を歩き会場に。

宿泊も可能です。東松山市は「やきとり」で有名、翌日は川越市内観光などいかがでしょうか？

例会長：池淵研二（埼玉医科大学国際医療センター輸血・細胞移植部）

<ツアープログラム>

東松山市にある関東甲信越ブロックセンター埼玉製造所を学会当日午前中に見学するツアー希望者約 25 名まで、先着順で受け付けさせていただきます。別紙申し込み用紙に必要事項を記載して下記 E-mail まで。当日午前 9 時 30 分に東松山駅東口のロータリーに集合。マイクロバスで案内させていただきます、見学終了後に会場の「ホテル紫雲閣」までお送りします。

なお、昼食も「ホテル紫雲閣」で召し上がることが可能です。（但し事前予約必要 1,500 円～）

<プログラム>

1. 教育講演： 輸血医療における新興・再興感染症の現状と対策
演者：岡田義昭（埼玉医科大学病院輸血・細胞移植部 准教授）
2. 一般演題
輸血・細胞治療に関する演題を広く募集します。
3. ディベートセッション：「日本の輸血は安全か」について血液センター、医師、検査技師、看護師から「イエス」「ノー」の意見を出してディベートを企画します。

<一般演題申し込み要領>

発表時間：口演 6 分、質疑応答 3 分

抄録作成要領：Word 文書として、600 字以内にまとめ、E-mail に添付するか、CD-R などに収めて郵送して下さい。

発表者、施設名、部署名、連絡先 E-mail アドレスも記載して下さい。

抄録締切日：平成 27 年 7 月 21 日（水）

送付先：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

埼玉医科大学国際医療センター輸血・細胞移植部 池淵研二（宛）

連絡：TEL 042-984-4111（PHS 9151）、FAX 042-984-4384

E-mail ikebuchi@saitama-med.ac.jp